

落防のデジタルカメラ計測

横河技術情報 VBM活用

横河技術情報は、落橋一点。計測結果はベースアップ防止装置の取り付け工事におけるアンカーの座標位置をデジタルカメラで撮影して測定するサービス(写真)を開始した。特徴は従来の手作業よりも、ミスの削減や作業時間の短縮に繋がる



レートの図化にも自動的につながり、設計・製作工程の省力化にも役立つ。

グループ会社の横河工事が受注した首都高速湾岸線や狩場線、NEXCO西日本の阪和道などの

現場で、合計400個所の実績を挙げている。

鋼橋の部材計測で用いられている「VBM」という技術をアンカー計測に転用した。VBMはNETISにも登録(KT1000221A)済み。今後はグループ会社以外にも積極的に営業を拡大していく。

問い合わせは電話047(435)6120
(井手迫瑞樹)